

講座体系見直しの進捗状況について

生涯学習課

1 第3回定例会での報告内容

(1) 本市の提案（令和4年7月29日）

- ①今後も自主講座の制度を維持
- ②令和6年度より、各講座が「自主講座」もしくは「生涯学習サークル」を選択
- ③一般サークルについても、条件を付して年間部屋確保を行う

(2) 協議状況

●6月 3日 第1回自主講座自治会長連合会役員との協議

「現状どおりの自主講座としてほしい」や「自主講座自治会への加入は任意ではなく必須」などのご意見をいただく。

●7月29日 第2回自主講座自治会長連合会役員との協議

ご意見を受けて、本市の方針を改めて提案したところ、一旦持ち帰られる。

●8月19日 自主講座自治会長連合会全体会において説明

方針を説明したところ、更なる協議を求めるご意見をいただく。

2 第3回定例会後の協議状況

●11月7日 自主講座自治会長連合会全体会での意見交換

(連合会からの意見)

- ・自主講座もしくは生涯学習サークルのどちらかを選択するのではなく、生涯学習講座として一本化してほしい。
- ・一本化するよう要望していたが、6月に市から提案のあった自治会加入と未加入で生涯学習講座と生涯学習サークルに分ける案がいい。



これまで連合会の総意とされてきた一本化に対して、様々な意見が出ている状況

3 今後のスケジュール

- 令和5年3月までに、令和6年度以降の講座体系を決定